

令和2年9月15日 第57号

好地まちづくりだより

好地地区まちづくり委員会
総務企画部会

〒028-3101 花巻市石鳥谷町好地 8-78-3
(石鳥谷国際交流センター内)
問合せ・申込み ☎ 0198-45-6639
(好地振興センター内)



ピバハウスいしどりや



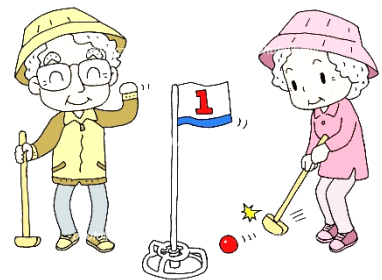
石鳥谷国際交流センター

参加者募集『いきいき健康づくり グラウンドゴルフ教室』

保健福祉部会

どなたでも参加できる、グラウンドゴルフ教室を通じて、健康づくりを行います。例年は2回目を特別教室として開催しますが、新型コロナウイルス感染症対策のために移動を伴う開催は中止とし、石鳥谷運動公園で開催することになりました。グラウンドコンディション不良のときは、ピバハウスフロアでニュースポーツを行います。

- 日 時：10月22日（木） 午前10時～12時
- 場 所：石鳥谷運動公園（ピバハウスいしどりや前）
- 定 員：20人（好地地区民）
- 参加費：無料
- 申込み：10月15日（木）までに（電話可）
- 持ち物：汗ふきタオル、飲み物等
(用具は当委員会で準備しますが、お持ちの方は持参でのプレーも可能です。)



救急車利用にアプリ「Q助」の活用を！

花巻北消防署 ☎ 45-2119

近年、軽い症状でも「便利だから」などの理由で救急車を利用する人が増えて社会問題になっています。「どんな症状が緊急性で、救急車が必要か」救急車を利用するとき、活用して欲しいのが、**全国版救急受信アプリ「Q助」**です。

該当する症状及び症候を画面上で選択していくと、緊急度に
応じた必要な対応が表示されます。

医療機関や受診手段の情報の提供も掲載されていますので、
参考にしてください。

- Web版 : 消防庁HP内「Q助」サイトから
- スマートフォン版：消防庁HP内「Q助」サイト、
または、アプリリストからダウンロード

全国版救急受信用アプリ「Q助」



令和2年国勢調査実施のお知らせ

令和2年国勢調査を10月1日現在で実施します。国勢調査は統計法に基づいて実施される、国の最も重要な統計調査です。9月中旬から調査員証を携行した調査員が全世帯を訪問し、世帯員数等を聞き取りのうえ、調査書類を配付します。

インターネットまたは紙の調査票で回答することができ、調査の結果は各種行政施策等の基礎データとして用いられます。

回答いただいた内容は厳重に守られますので、調査へのご協力を
よろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染防止対策のうえ実施いたします

- 〈回答期間〉 インターネット回答期間 9/14（月）～10/7（水）
紙の調査票での回答期間 10/1（木）～10/7（水）
※便利で簡単なインターネット回答がおすすめです！

◎問合せ先：花巻市総務課統計係 ☎ 41-3507(直通)

「よろしくお願ひします」



施設利用制限変更のお知らせ

「石鳥谷国際交流センター」と「ビバハウスいしどりや」は、令和2年8月11日(月)から予約受付分より、下記のとおり一部利用制限が変更されましたことをお知らせします。

新型コロナウイルス感染症防止対策は、今後とも講じていただくなど、利用者の方々にご負担をおかけしますが、施設内での感染を防ぐために、ご理解とご協力をお願いします
なお、「石鳥谷運動公園」は、通常とおり利用出来ます。

	石鳥谷国際交流センター (好地振興センター)	ビバハウスいしどりや	備 考
利用対象者	原則、市民・市内団体のみ		「利用者名簿」を提出。
開 館 日	通常開館日 (第2・4月曜日を除く)	通常開館日 (毎週火曜日を除く)	年末年始(12/29-1/3)を除く
開館時間	8:00~22:00	9:00~21:00	
利用時間 (1回あたり)	2時間以内 (利用個人が入れ替わる 団体は通常とおり)	通常とおり	利用後に消毒作業を実施し、 「感染症対策チェックリスト」を提出。
最大利用人数	交歓交流ホール 50人 茶華道室 13人 和室研修室 11人 第1会議室 24人 第2会議室 20人 交歓交流室 9人 調理室 7人	フロアー 100人 会議室 11人	対人距離(2m(最低1m)) を確保。
調 理	一部可	不 可	料理教室などの調理実習は可
飲 食	一部可 料理教室などの実習で調理した飲食物、会議等の茶菓、弁当は可 <u>懇談や交流を目的とする会食不可</u>	一部可 会議等の茶菓・スポーツ時の水分補給・弁当は可 <u>懇談や交流を目的とする会食不可</u>	敷地内での飲食は不可 (屋外BBQほか)
茶 道 具	原則不可 (使用後に消毒を実施するときは可)		漂白剤で除菌しペーパータオルで拭き上げ。
そ の 他	<u>不特定多数参加のイベント等は、不可</u>		

部会員コラム 『音のない秋』

暑い暑い今年の夏でした。お盆・夏休みが過ぎ、石鳥谷まつりに向けて準備が始まる……と毎年くり返されていた夏の行事が新型コロナのせいで、なんにもない夏になってしまいました。

移りゆく季節の中、虫の声といっしょに聞こえていた音がない。静かで寂しい。

夢まつり打ち上げ花火の弾ける音。子どもたちが祭り小屋に行く声や足音。太鼓や笛の練習の音。私にとって、どれだけ(音)がらだんの生活の励みになっていたのかが、わかりました。

ステイホームの毎日、会いたくても会えない人、したくてもできないことに思いを馳せながら、ゆっくり手間暇かけることの楽しさに気づきました。

誰がコロナに感染してもおかしくないです。感染は怖いけど、特別視しないで過ごせる日が早く来ますように！

9月1日記 (南部 杜子)

